

令和2年度
文部科学省 国立教育政策所
教育課程研究センター 教育課程研究指定校事業

研究主題

「地域の課題解決に向けた教育活動の授業実践に関する
指導方法の工夫改善及び評価に関する研究

熊本県立菊池高等学校 教諭 猿渡瑠里





熊本県立菊池高等学校

道徳性の陶冶 真理の探究 心身の錬磨



研究主題設定の理由

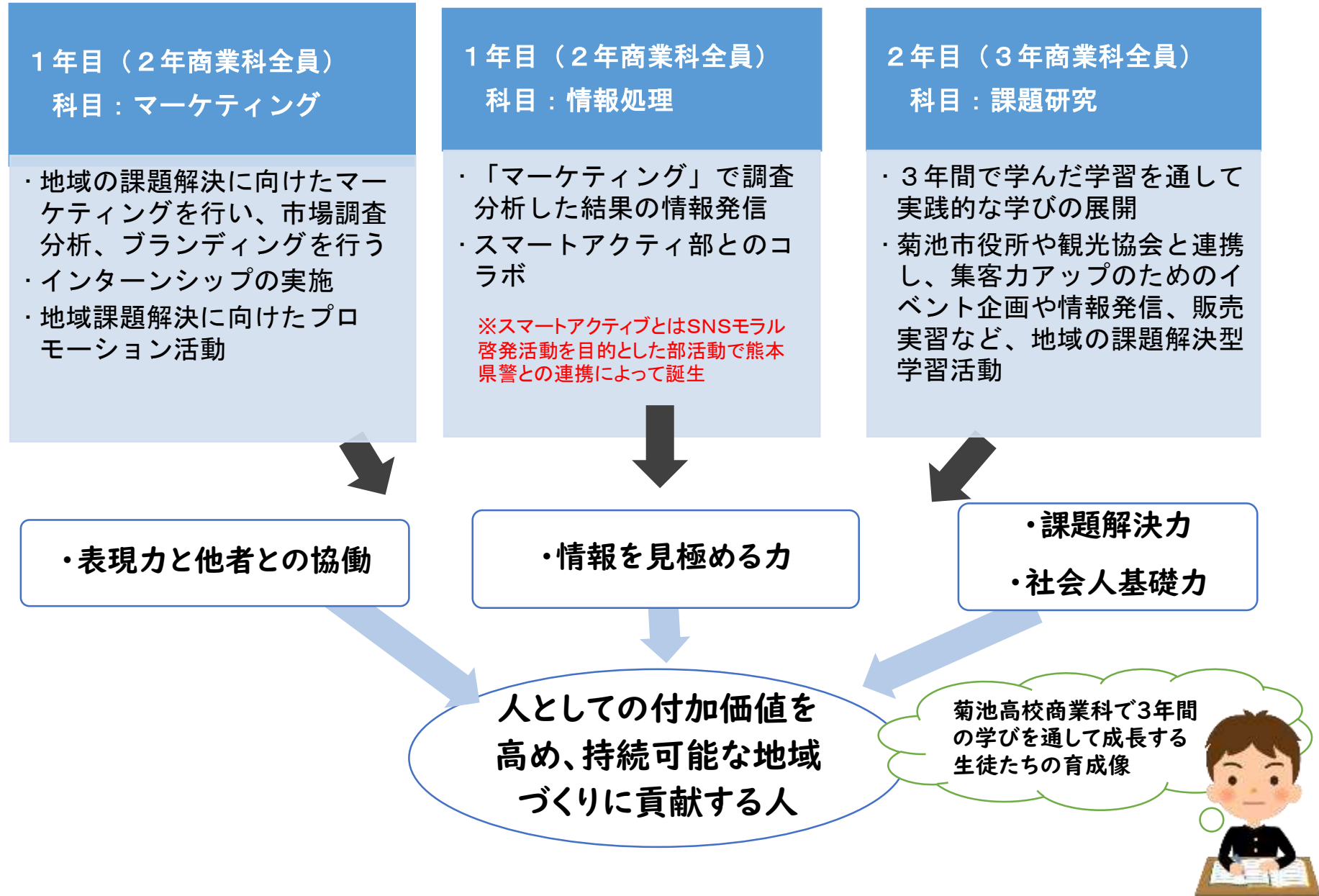
本校商業科 指導の重点

「人と人、人と社会をつなぐ
未来のビジネスリーダーの育成」

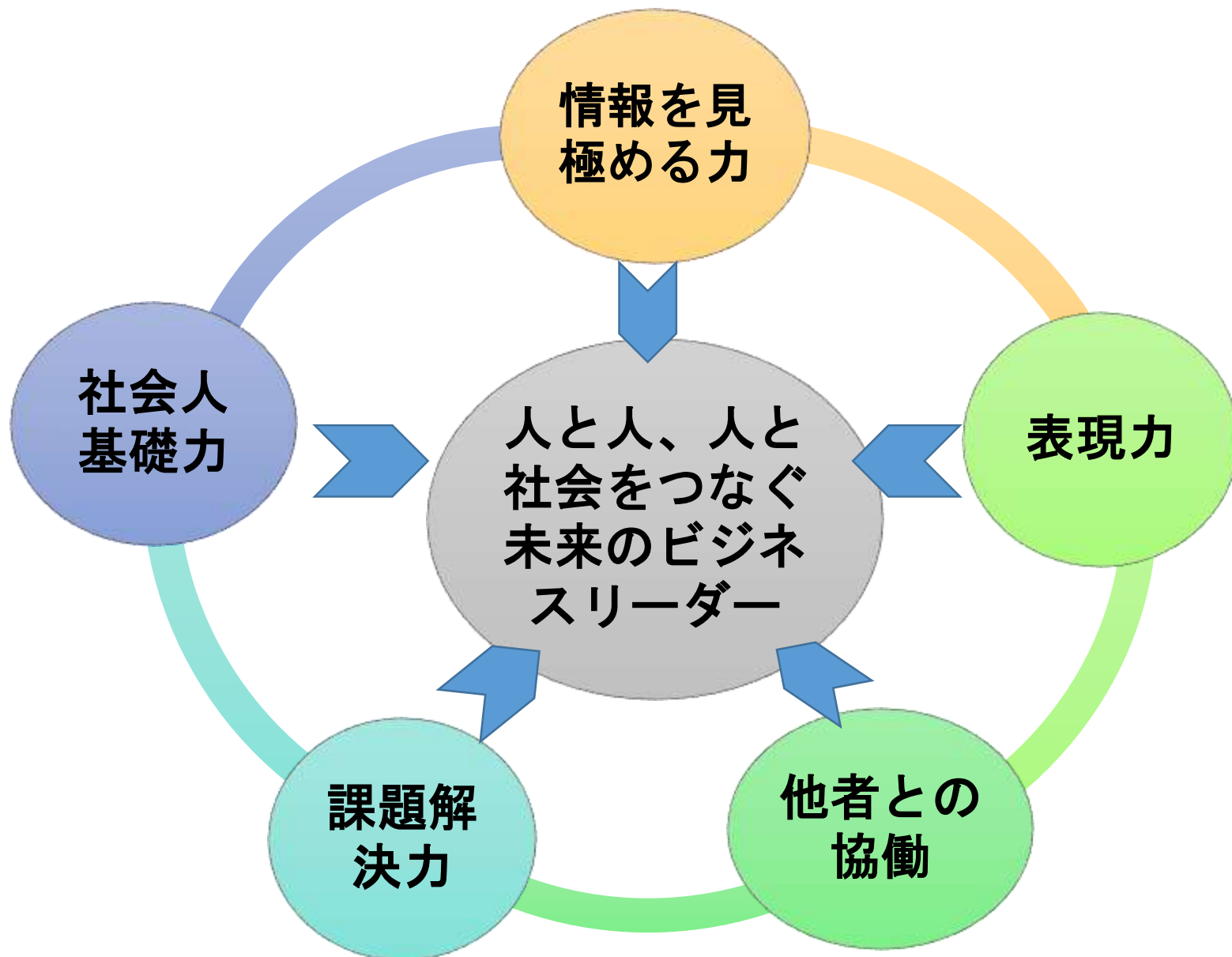


**「人としての付加価値を
高めた生徒の育成」**

～研究概要図～



○育成したい資質・能力



研究内容

①課題解決学習を取り入れた研究の内容

- ・ 商業科目の系統的な組み直し
- ・ 関係機関との連携

②学習活動の工夫改善

- ・ 「主体的・対話的で深い学び」に向けた取組
- ・ ビジネス的な見方・考え方の醸成

③評価方法の工夫改善

- ・ 「リフレクションシート、ポートフォリオ」等の活用
- ・ 課題研究における評価方法の見直し
- ・ 観点別評価による評価基準やルーブリックの作成

商業科2年へのアンケート実施

(人数58名)

『現在の自分を知るチェックシート』

3年商業科アンケート

実施日：令和 年 月 日

年 組 号 氏名

▼現在のあなたは、以下の項目についてそれぞれのどれくらいの自信があるか自己評価して下さい。各項目について4段階（4～1）の数字に○を記入して下さい。

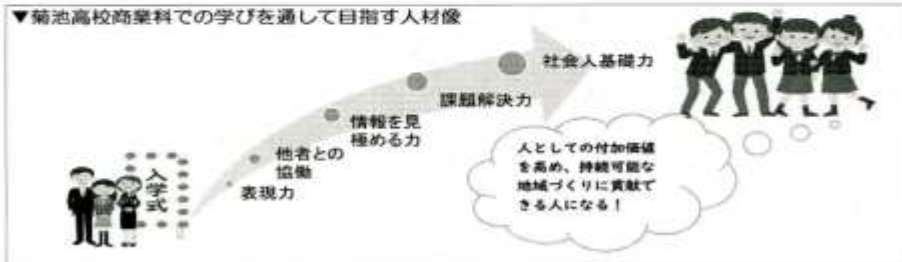
4 大しに自信がある	3 どちらかと言えば自信がある
2 どちらかと言えば自信がない	1 まったく自信がない

		4	3	2	1
主体性	1 勉強や部活などうまく進まなかった時に、何か工夫してそれを乗り越える力がある				
	2 疑問を持ち、考え抜く力がある				
	3 指図を待つのではなく、自らやるべきことを先つけて積極的に取り組むことができる				
	4 授業のなかで調査やデータを整理することが得意である				
チームワーク	5 自分の意見を周囲にわかりやすく伝えることができる				
	6 相手の意見を丁寧に聴くことができる				
	7 意見の違いや立場の違いを理解する力がある				
	8 一つのやり方にこだわらず、色々なやり方を考えたりすることができる				
社会との関わり	9 地元企業や地域社会に対して興味・関心がある				
	10 地域との交流活動などに参加することが得意（好き）である				
	11 地域に対して興味・関心があり、自ら進んで地域社会に対して行動することができる				
	12 基本的な生活習慣（挨拶、時間を守る、身だしなみ、食事、掃除など）が身に付いている				
	13 商業の授業で学んだことを日常生活と関連づけて考えることができる				
	14 商業の役割や意味について周囲に伝えることができる				
	15 商業科での学びを今後の職業（仕事）に活かす自信や力がある				



◀ ◀ ◀ アンケートの回答はQRコードからでも回答可能

▼菊池高校商業科での学びを通して目指す人材像



※「社会人基礎力」とは「チームで働く力」（発信力・傾聴力・柔軟性・状況把握力・規律性・ストレスコントロール）
 「前に踏み出す力」（主体性・働きかけ力・実行力）
 「考え抜く力」（課題発見力・計画力・創造力）

アンケート結果から自信があまり持っていない項目の6つがわかってきました！

アンケート項目（主体性）

- 1 勉強や部活動などうまく進まなかった時に、何か工夫してそれを乗り越える力がある。
- 2 疑問を持ち、考え抜く力がある。
- 3 指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組むことができる。
- 4 授業の中で調査やデータを整理することが得意である。

アンケート項目（チームワーク）

- 5 自分の意見を周囲にわかりやすく伝えることができる。
- 6 相手の意見を丁寧に聴くことができる。
- 7 意見の違いや立場の違いを理解する力がある。
- 8 一つのやり方にこだわらず、いろいろなやり方を考えたりすることができる。

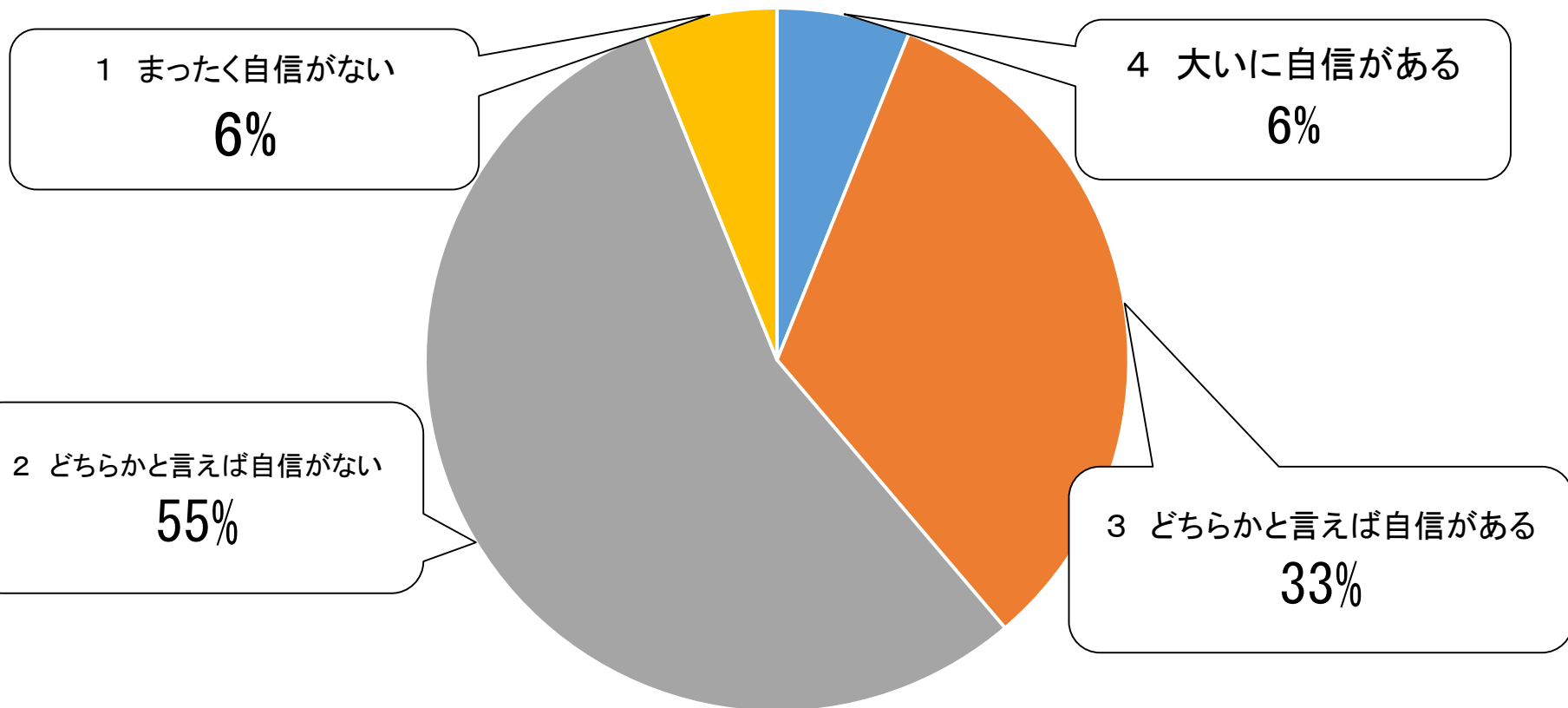
アンケート項目（社会との関わり）

- 9 地元の企業や地域社会に対して興味・関心がある。
- 10 地域との交流活動などに参加することが得意（好き）である。
- 11 地域に対して興味・関心があり、自ら進んで地域社会に対して行動することができる。
- 12 基本的な生活習慣（挨拶、時間を守る、身だしなみ、食事、掃除など）が身に付いている。
- 13 商業の授業で学んだことを日常生活と関連付けて考えることができる。
- 14 商業の役割や意味について周囲に伝えることができる。
- 15 商業科での学びを今後の職業（仕事）に活かす自信や力がある。

《アンケート結果から見えてきた課題①》

(n=58)

【質問4】授業のなかで調査やデータを整理することが得意である

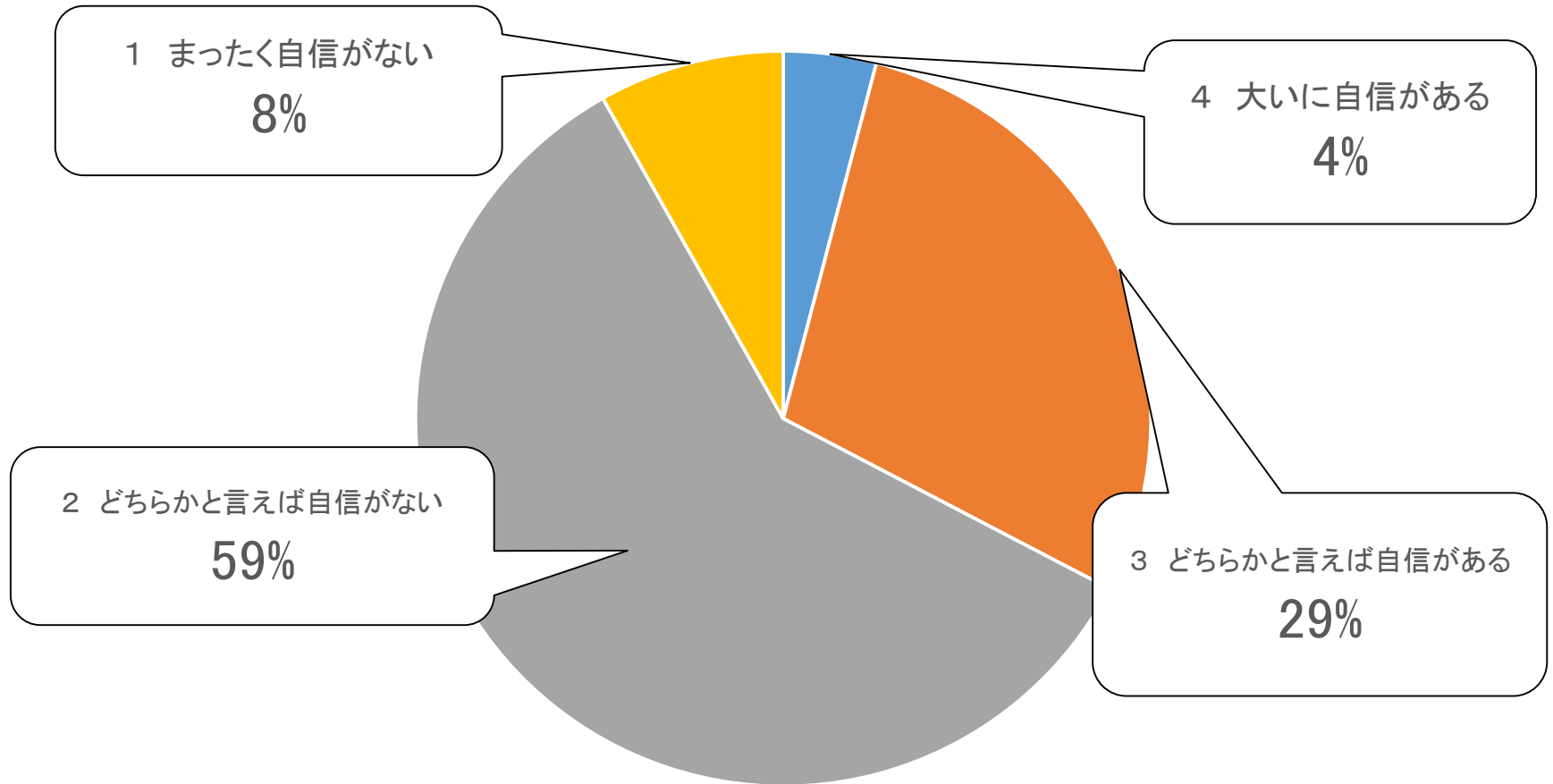


■自信が持てない項目（1つめの課題）
主体性 → 「情報を見極める力」

《アンケート結果から見えてきた課題②》

(n=58)

【質問5】自分の意見を周囲にわかりやすく伝えることができる

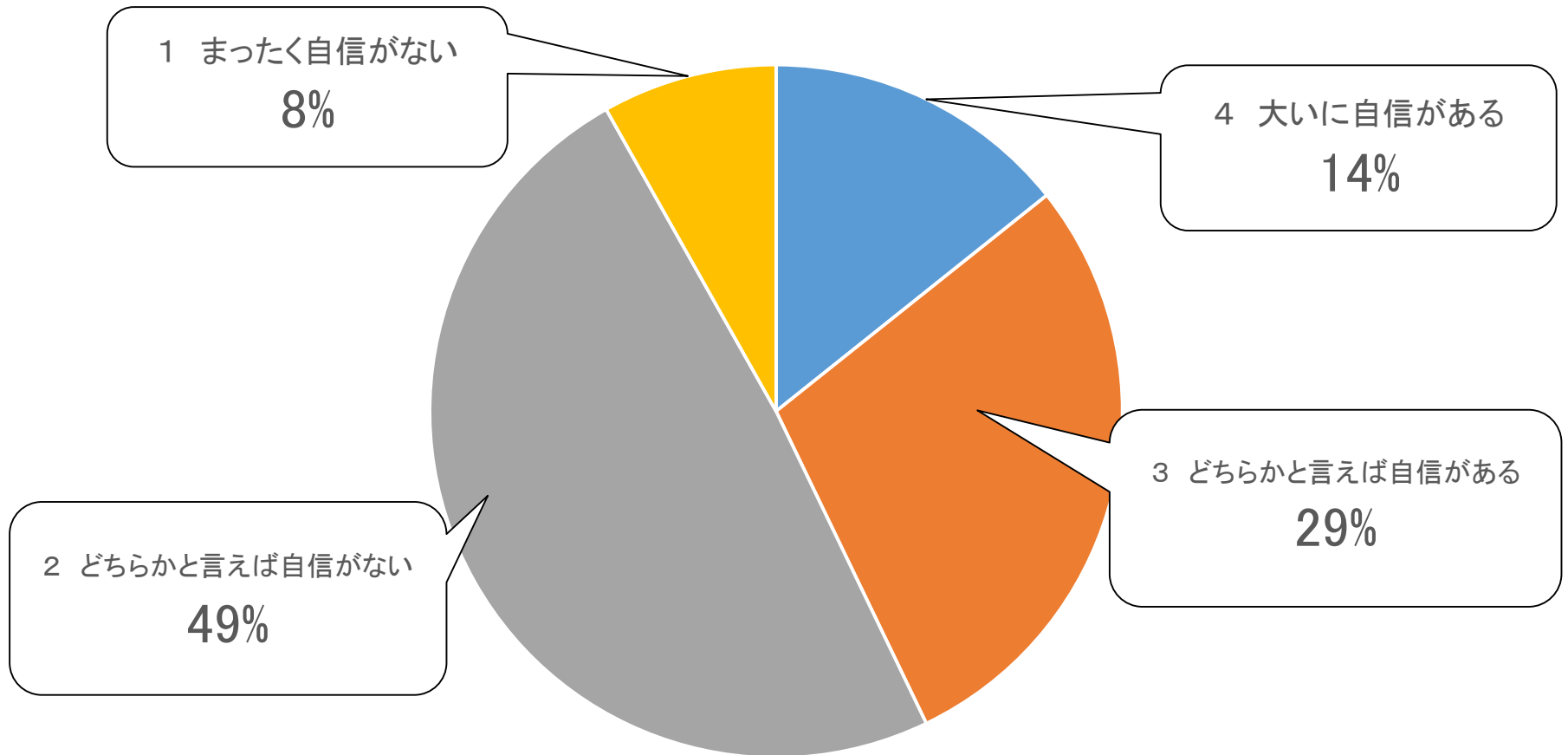


■ 自信が持てない項目 (2つめの課題)
チームワーク → 「表現力」

《アンケート結果から見えてきた課題③》

(n=58)

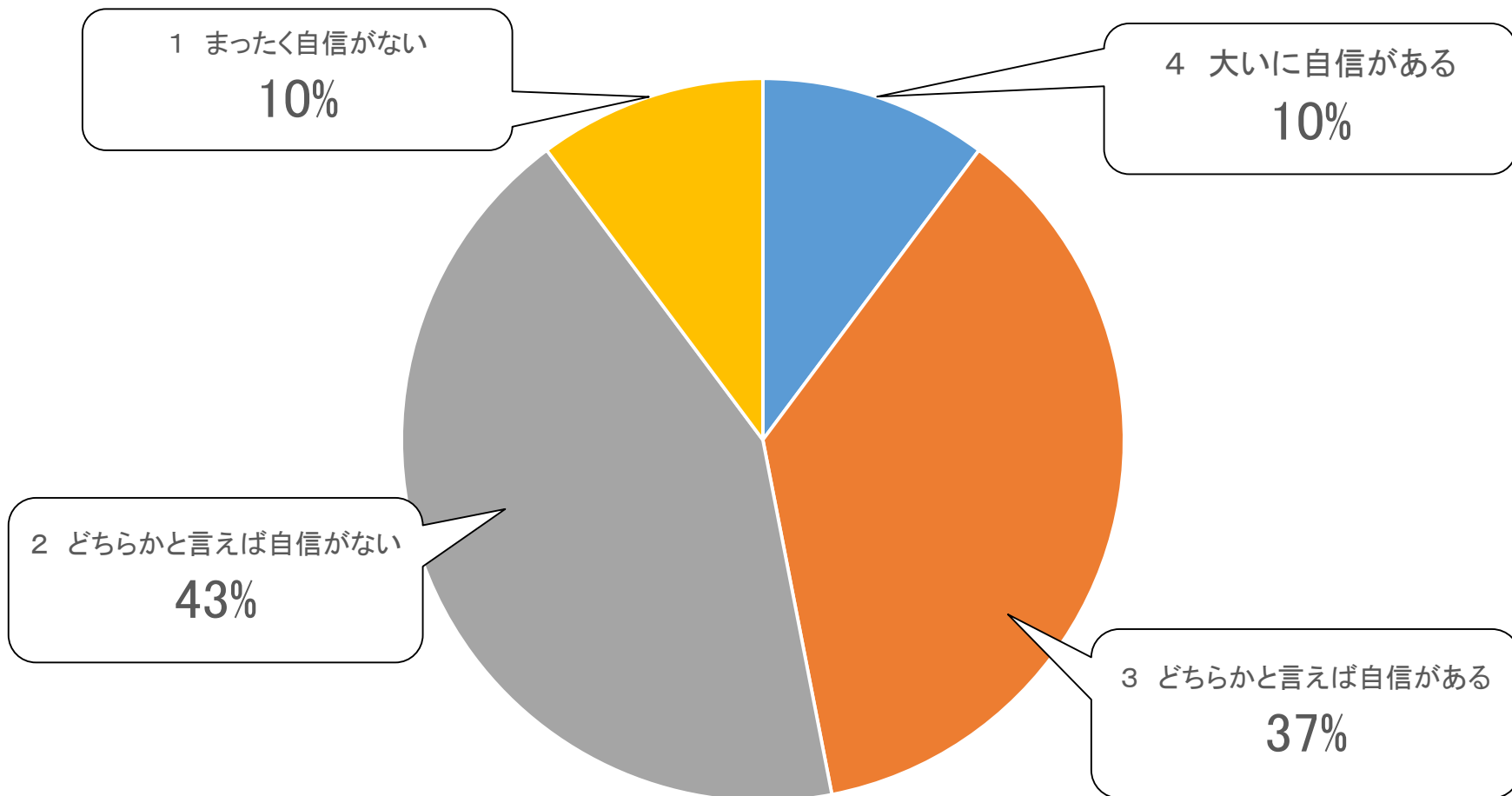
【質問9】 地元の企業や地域社会に対して興味・関心がある



■ 自信が持てない項目（3つめの課題）
社会との関わり → 「社会人基礎力」

《アンケート結果から見てきた課題④》 (n=58)

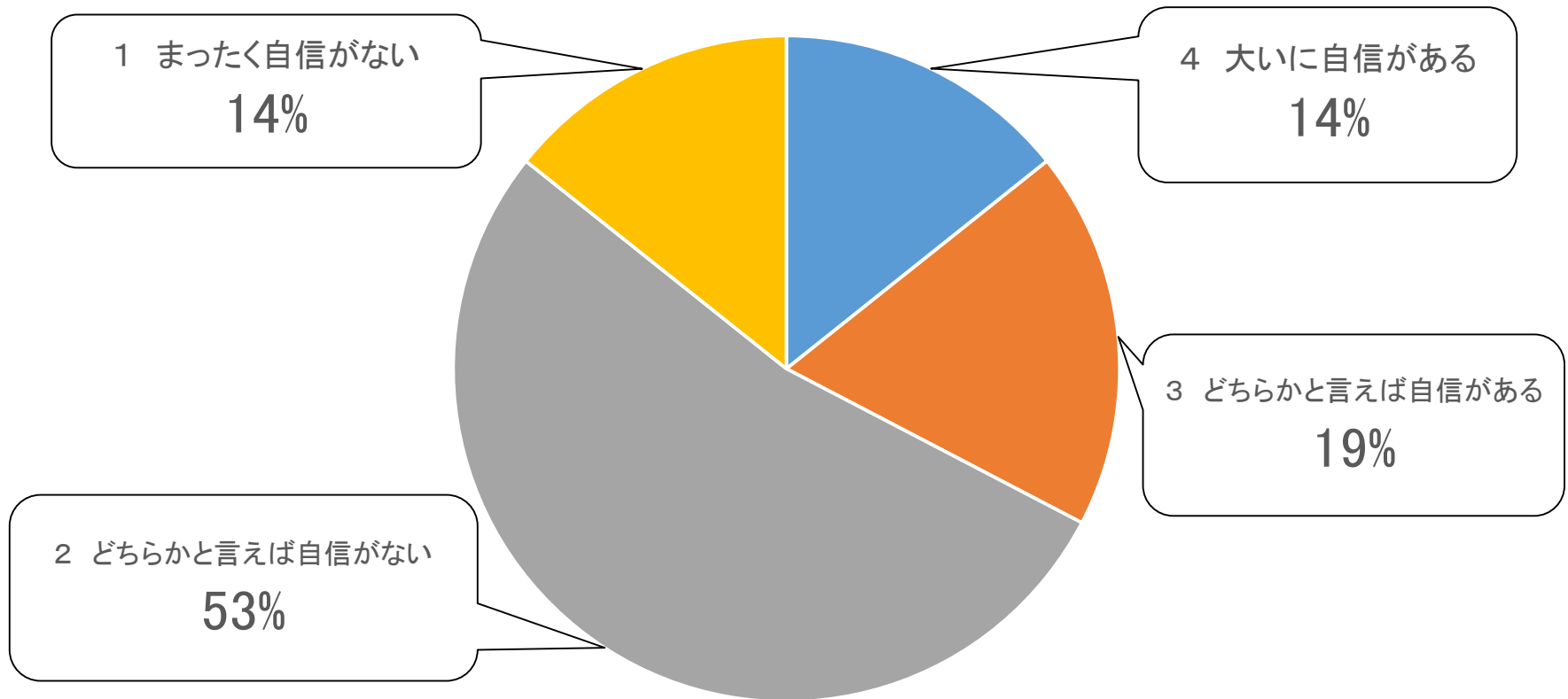
【質問10】 地域との交流活動に参加することが得意（好き）である



■ 自信が持てない項目（4つめの課題）
社会との関わり → 「他者との協働」

《アンケート結果から見えてきた課題⑤》 (n=58)

【質問11】 地域に対して興味・関心があり、自ら進んで地域社会に対して行動することができる

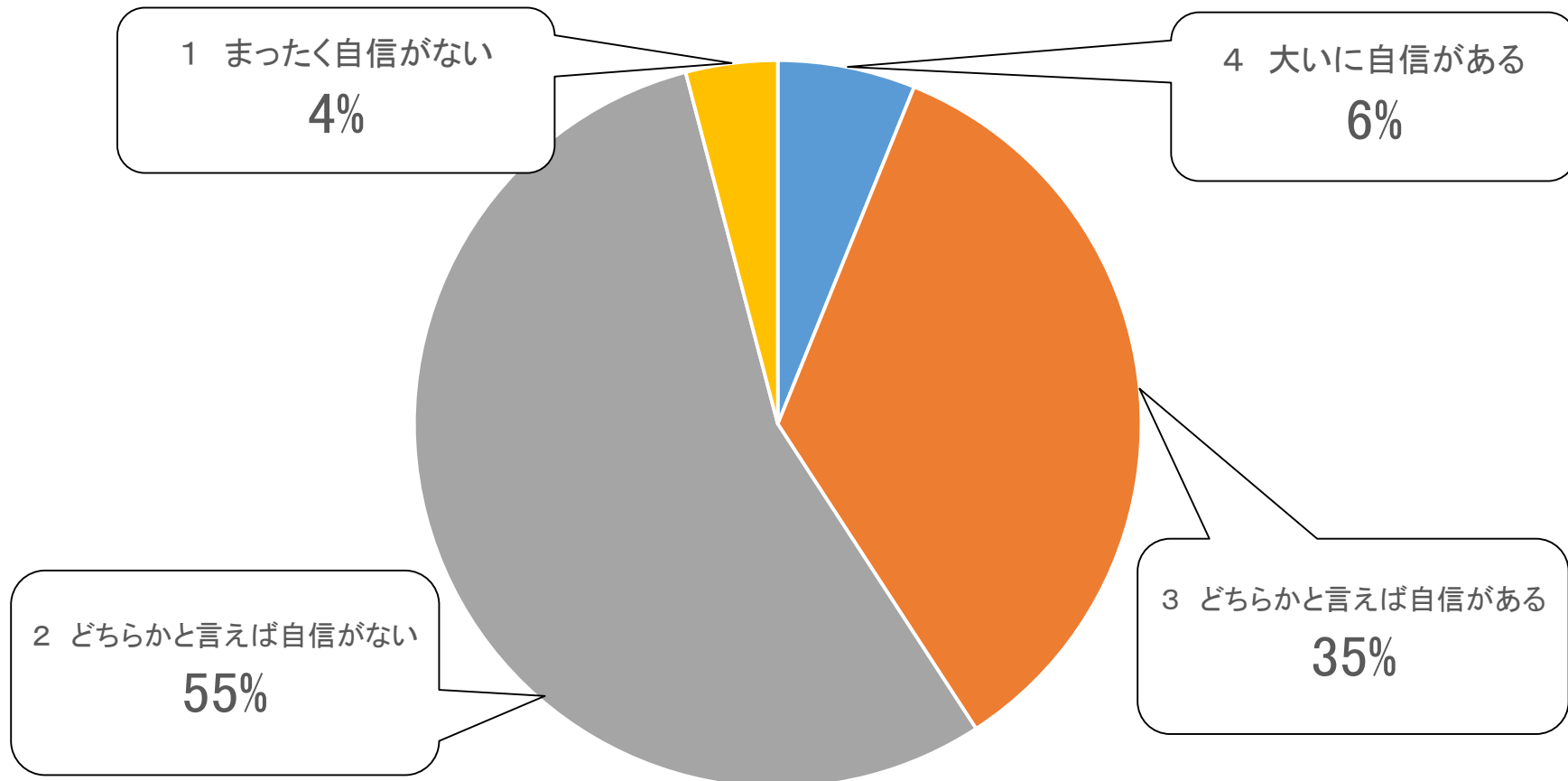


■ 自信が持てない項目 (5つめの課題)
社会との関わり → 「他者との協働」

《アンケート結果から見えてきた課題⑥》

(n=58)

【質問14】 商業の役割や意味について周囲に伝えることができる



■ 自信が持てない項目 (6つめの課題)
社会との関わり → 「表現力」

《アンケート結果から見えてきた課題》

■ 自信が持てない項目 → 「他者との協働」

「表現力」

「情報を見極める力」

「社会人基礎力」

《課題解決を取り入れた授業実践》

目的：地域課題解決



科目：マーケティング



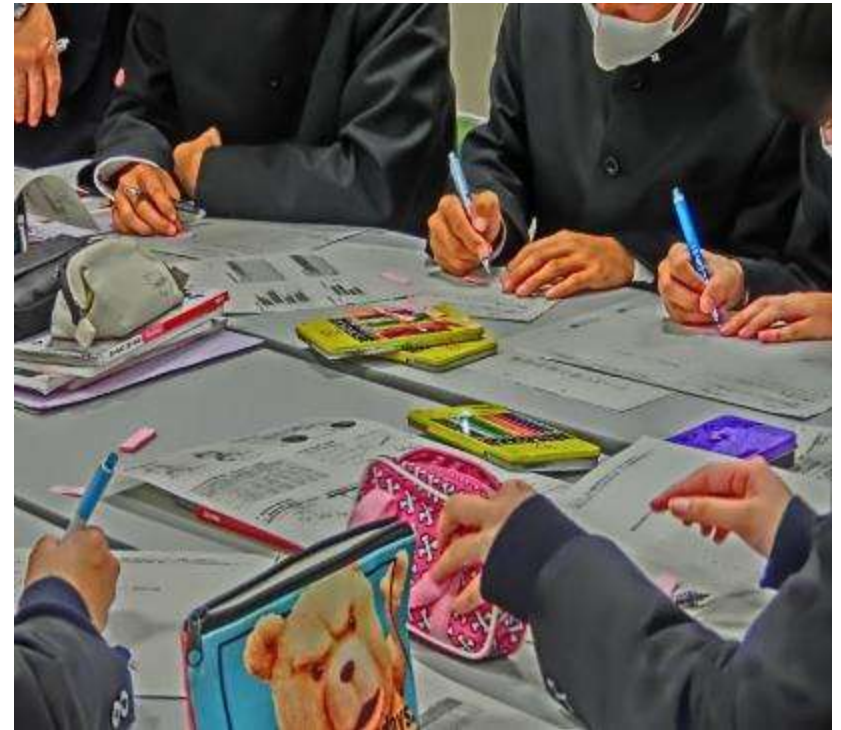
科目：情報処理

科目横断的な授業



地域課題に関するテーマでグループ学習をしている様子
【右写真】模造紙と付箋紙を利用

科目横断的な授業



市場調査をするために質問票を作成している様子

外部機関との連携



外部講師を招聘し、1回目のワークショップの様子
【商業科2クラス合同】

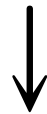
外部機関との連携



2回目以降のワークショップの様子
【2回目～1クラスずつ1コマでワークショップ】

学習活動の工夫・改善に関する取組

①「主体的・対話的で深い学び」の実現
に向けた取組



【目的】 思考力・表現力UP

グループワーク



【左写真】2人～3人による
ペアワーク



【右写真】ペアワークから
グループワーク

グループワーク



▲ 広用紙と付箋紙を利用したグループワークの場面
マーケティングの授業 【テーマ: 地域課題解決】

生徒のワークシートの一例

↑ (1つ目) / 正確性を明確にすること!

←

ジュレーム (コーセー)

ダイアン (ネイチャーラボ)

パンテーン (P&G)

LAX (ユニリーバ)

エッセンシャル (花王) BIOLISS (コーセー) ← 香り

メリット (花王) いち髪 (クラシエ)

h&s (P&G) DOVE (ユニリーバ)

サラサラ

→

【授業での気づきのまとめ】 初めて知ったこと

考えたこと、感じたこと
(2つ以上)

〇 沢山の企業によってシャンプーの
種類があるから自分に合うもの
探せばいいと思った。

〇 全部のシャンプーに違う効果
があるから、商品開発は大変だろう
と感じた。

同じ会社でも
様々なシャンプーの種類がある

疑問や課題について

科目：マーケティング

付箋紙を利用した際のワークシート
でマーケティング戦略のなかで
ポジショニングをさせたもの

〇 シャンプーはサラサラ髪が欲しいから

〇 あえてシャンプーの効果も同じ会社でもバラバラにして年齢層に対応している

人様は 刺メリットの子も

エッセンシャル4大人

学習活動の工夫・改善に関する取組

②学習プリントの工夫・改善による「主体的・対話的で深い学び」の実践



※**思考力**や**表現力**を身に付けさせたい

ワークシートの工夫・改善

(全体図)

2年商業科 マーケティング 学習の記録

No.19

記入日 年 月 日

○本時の学習目標
①商品計画（マーチャライジング）の5原則について理解を深める

1. 商品計画の内容



【目的】売上目標高を達成するため
在庫は販売との関係を考慮しながら、数量を適切に管理

2. 製品計画の重要性

製品計画は、適切な製品づくりのための計画である。適切な商品とは、「生産者 / 消費者」ニーズに適合した商品＝『売れる商品』でなければならない。しかし、「生産者 / 消費者」ニーズに合わせるだけでなく、資源の節約や環境保全といった『社会 / 消費者』志向にも配慮しなければならない。

3. 製品計画の内容



科目：マーケティング

各グループの地域課題解決学習において、商品計画の5原則に沿った内容で課題解決を考えた際のワークシート

4. 同業他社のサービスについて

【指示】各グループの課題解決テーマによって同業他社のサービスを調べてみよう！グループ内で一人ずつ違う企業を調べて下さい。次の情報、この調べた内容が非常に重要ですので真実に基づく学習に取り組みましょう。

会社名	婚活相談所 ハピネス
商品名	婚活サポート
サービス名	婚活サポート
内容	①自己診断②お相手探し③お見合い④交際⑤結婚 の順序(最初は、主にサポートをしていく。(2ヶ月間) ⑥プロフィール作成
どこで	福岡県、佐賀県、熊本県を中心に九州全域の 開業駅前、全国どこでもサポート及び紹介が可能
いつ	サポートや電話相談は24時間対応している。
どれだけ	プランにより異なるが、最低でも全国平均より九州平均より 最高(全国平均より5人、九州平均より9人の中からの自己に合った 相手を導いている。
費用	ハッピープラン 入会費合計 30,000 スペシャルプラン " 40,000 プレミアムプラン " 50,000

同業他社のサービス調べてみた
同じようなサービス内容
であるが、値段が全然
違うのでターゲット層が会社
によって違うことがわかった

自分たちのサービスに当てはめて考えた場合の
課題と新しい発見など
値段設定によって異なる
年齢や年代が異なることを見
たりするのは、しっかり考えたい

20代～40代前半が中心に
ターゲット層
★☆☆☆☆
本時の授業への感想と意見について教えてください

ワークシートの工夫・改善

－ 2年商業科 マーケティング 学習の記録－

No. 19

記入日：令和 3 年 / 12 月 / 日

○本時の学習目標

①商品計画（マーチャンドライジング）の5原則について理解を深める

1. 商品計画の内容

商品計画（マーチャンドライジング）の5原則

適切な

商品を

適切な

場所で

適切な

時期に

適切な

数量だけ

適切な

価格で

科目：マーケティング

商品計画の5原則におけるワークシートを拡大したもの

ワークシートの工夫・改善

4 他グループの発表を聞いて参考になったことや良かった点

発表者	参考になったことや良かった点など
しゅんすけ	農業体験をしてもらう
きょうのすけ	夜が暗い、交通不便
ゆうき	基金をもらって交通整備をする

科目：マーケティング

「地域課題について考える」ワークシートを拡大したもの

ワークシートの工夫・改善

相関係数

① 優先的に改善対応することで
満足度を高められる

《指示5》ポートフォリオ分析を行い、このスーパーマーケットへの改善策を述べるとしたら？

品切れが番重点的な改善項目だから、売れる商品を
良く把握し、仕入の量を増やす。また、残庫がどのくらい

あるのかも把握しておく必要がある。

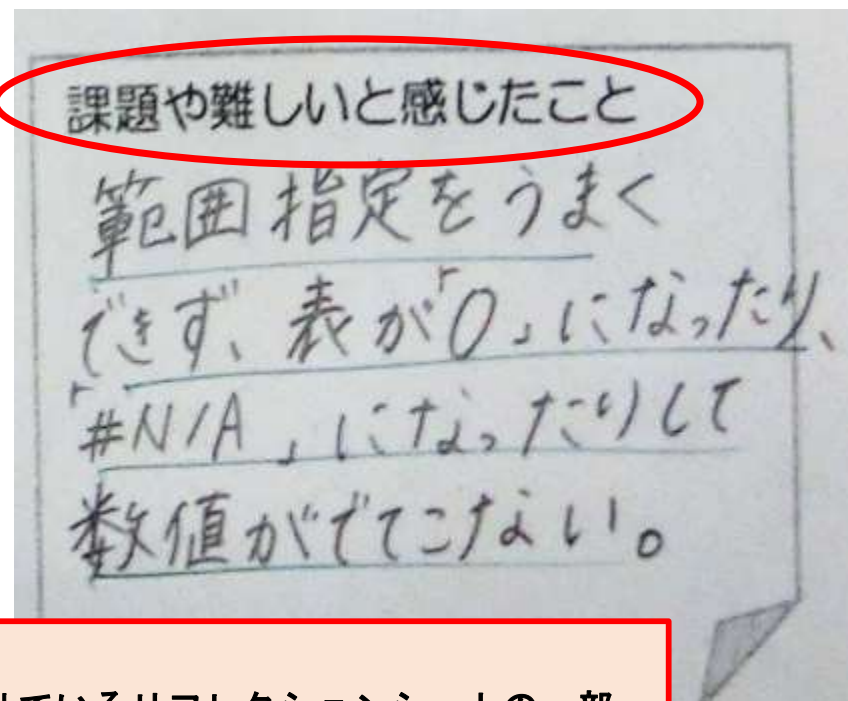
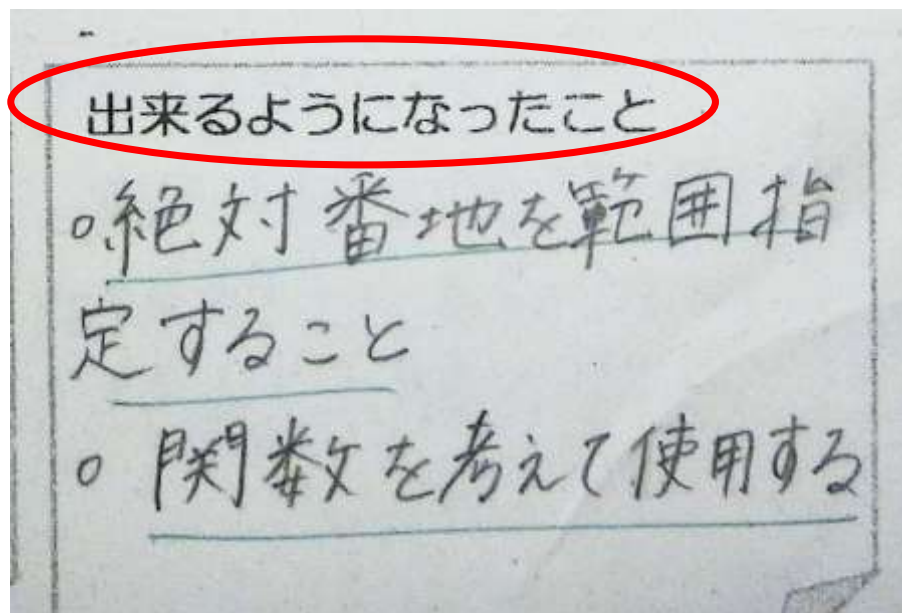
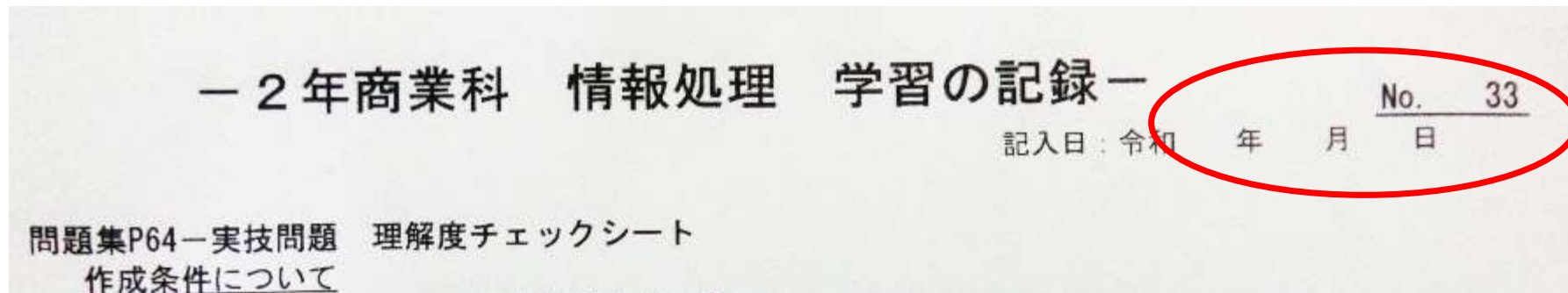
重点改善項目の満足度を高めることが大事。
また、重点維持項目の満足度を下げない

科目：マーケティング

「ポートフォリオ分析」を通して、改善策を考えた際のワークシートを拡大したもの

ワークシートの工夫・改善

▼情報処理 実技シートの場合



科目：情報処理

実技レベルをチェックするために、毎時間記入させているリフレクションシートの一部

学習活動の工夫・改善に関する取組

リフレクションシートについて

5. 本日の振り返り

①グループ活動や他者の意見を通して学んだこと

自分とは違う視点で
考えていて、とても良い時間
だった。

②本日の授業のなかで、とても主体的で
輝いていた人

りんちゃん

③☆の色を付けて、本日の取り組み度合い
を教えてください。



科目：マーケティング
毎時間記入させているリフレクションシートの一部

学習活動の工夫・改善に関する取組

リフレクションシートについて

同業他社のサービスを調べての気づき
同じようなサービス内容
であっても、値段が全然
違うのでターゲット層が会社
によって違うことがわかった。



自分たちのサービスに当てはめて考えた場合の
課題や新しい発見など
値段設定によって集まってくる
人数や年代が変わってくると思う
からそこは、しっかりと考えた方がいい。

コンセプト
"地元婚活"

30代~40代前半が中心に
登録されている。

ターゲット層?



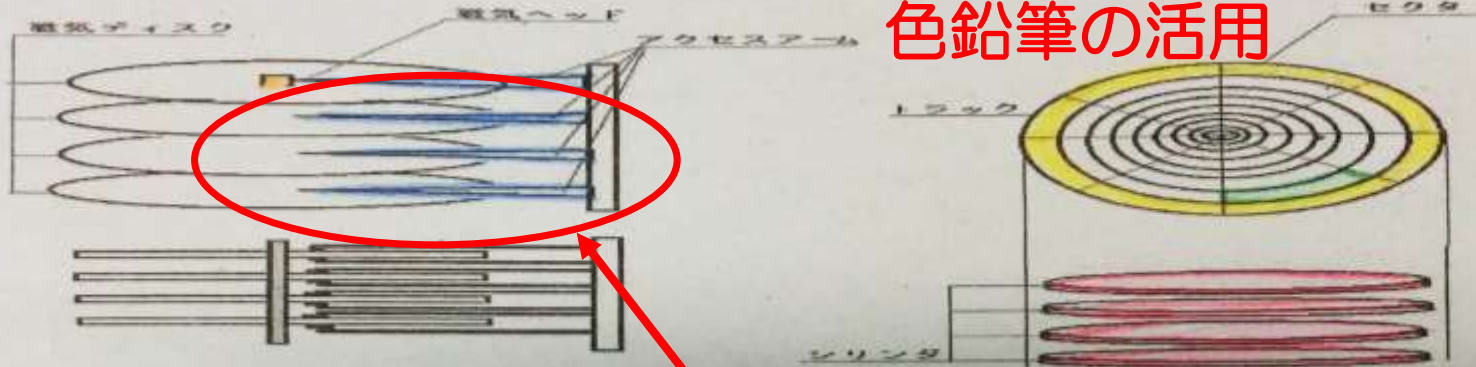
本時の授業への取組具合について教えてください。

科目：マーケティング
毎時間記入させているリフレクションシートの一部

学習活動の工夫・改善に関する取組

▼情報処理 ハードウェア

色鉛筆の活用



磁気ディスク装置

《指示1》磁気ディスク装置における、各部品についての特徴をまとめてみましょう。また、色鉛筆でそれぞれの部品を色分けしてみましょう。

磁気ヘッド
データの読み書きを
直接行う。

アクセスアーム
磁気ヘッドを
移動させる部分

シリンダ
複数のトラックが
集まったもの

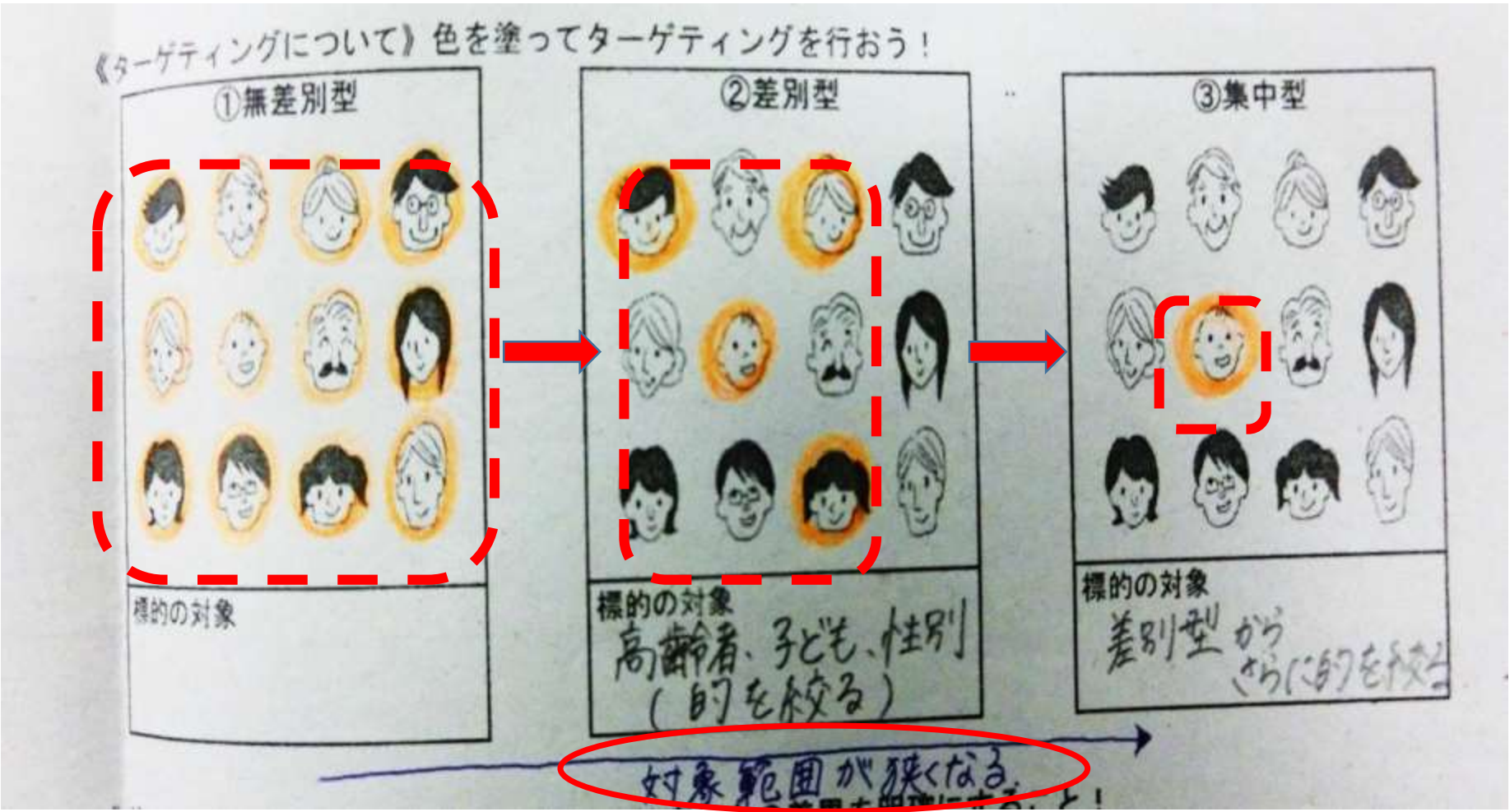
トラック
1周分の
記憶領域

セクタ
データの読み書きをする
最小単位

科目：情報処理
色鉛筆を活用し、磁気ディスク装置内の部品の場所と名前を色分けしたもの

学習活動の工夫・改善に関する取組

▼マーケティング STP (ターゲティング)



科目：マーケティング
ターゲットの幅がだんだん狭くなっていることを、色鉛筆を活用して表したもの

学習活動の工夫・改善に関する取組

③ビジネス的な見方・考え方の醸成



※**思考力**や**表現力**を身に付けさせたい

③ビジネス的な見方・考え方の醸成

▼マーケティング 第1章：戦略的マーケティング

工夫：NB商品とPB商品の比較での気づき

■ 1gあたりの単価を比較してみよう！

■ [] の場合	
$66 \div (80 + 29) = 0.61 \text{円}$	
■ [] の場合	
$91 \div (80 + 25) = 0.87 \text{円}$	

(プライベートブランド)
PB商品の方が(金の麺)が安くてお得
4人暮らし、お食がりの人向け

1gあたりの単価を比較した場合の気づき

名前に [] の方が高いように感じていたけど [] の方が高かった。

[] の方がスプーンの量が9つあるので、お得だと思った。(値段は安い)

③ビジネス的見方・考え方の醸成

▼マーケティング 第2章：市場調査

工夫：地域課題解決学習（グループワーク）

■地域活性化における解決策や改善策（どのような見通しになりますか？）

問題点	解決策、改善策など	今後の見通し
観光客が少ない	・イベントを増やす ・PRする機会をつくる	
若者が少ない	・スーパーやコンビニなど 近くにお店をつくる	
電車やバスの 本数が少ない		
(ゴミが多い) ポイ捨てが多い	定期的に ボランティア活動をする	・環境が良くなる ・自然豊かになる
空き家が多い	・空き家をリノベーション	新しいやお店や家が 建えられる → 住居率UP

③ビジネス見方・考え方の醸成

▼マーケティング 定期考査での出題

工夫：ループリック基準の記載

熊本県立菊池高等学校 令和2年度（2020年度）商業科2年

第2学期期末考査「マーケティング」

令和2年（2020年）11月27日（金）1時間目 実施

問 地域活性化に関するグループワークについて、自分自身の取組の振り返りとこれからの目標や課題について記述しなさい。

<基準>

5点	3点	1点	0点
マーケティング的（商業）視点で振り返り、目標、課題について記述している。	振り返り、目標、課題について記述している。	いずれかは記述している。	記述なし

評価方法の工夫・改善に関する取組

① 観点別評価への取組



※ 評価規準やルーブリックの作成

評価方法の工夫・改善に関する取組

① 観点別評価への取組

(1) 評価のタイミングについて

これまでの評価

授業後、指導後



評価



これからの評価

指導 = 評価

= 授業改善

評価方法の工夫・改善に関する取組

① 観点別評価への取組

(2) 評価規準（例：マーケティング 製品政策）

思考・判断・表現

マーケティングにおける製品計画の位置づけと重要性を把握し、課題解決学習に関連して考察することができる。

評価方法の工夫・改善に関する取組

① 観点別評価への取組

(3) 評価基準（例：マーケティング 製品計画）

観点	「十分満足できる」状況 (A)	「おおむね満足できる」状況 (B)	「努力を要する」状況 (C) と判断した生徒に対する手立て	評価ツール
思考判断表現	B基準に加え、科学的な根拠や客観的なデータを用いており、実現可能なサービスの企画について、さらに具体的に提案することができる。	商品（サービス）を提供するためのマーケティングの5原則に照らし合わせて既存商品（サービス）の改良や新用途の開拓について実現可能なサービスの企画として考えることができる。	課題解決テーマのサービス企画は考察することができるが、グループワークへの参加が消極的で、マーケティングの5原則のうち、可能な内容について意見を集約するよう支援する。	ワークシート

評価方法の工夫・改善に関する取組

① 観点別評価への取組

(4) 生徒のワークシートの一部抜粋

①マーチャンダイジングの5原則にあてはめて、地域が活性化するためのサービス企画を各グループで考えましたが、なぜグループでそのような企画の内容になったのか理由を書いて下さい。

菊池の人口の移り変わり表やグラフをみたときに、都会へ出て行く人が多く若者が減っているという課題を見つけました。

その理由として、活気がないことや地元の良さを知る機会が少ないからだとグループの意見としてまとまりました。

この意見と、課題を解決するために「婚活パーティーを開催する」という企画になりました。

パーティーの場所を屋外にすることで、菊池の風景を楽しむことができ良さの1つとして知ってもらえると思います。価格を3,000円と1,500円にした理由は、ターゲット層を若者の年代にしたからです。この価格なら、若者でも払いやすい値段だとまとまりました。

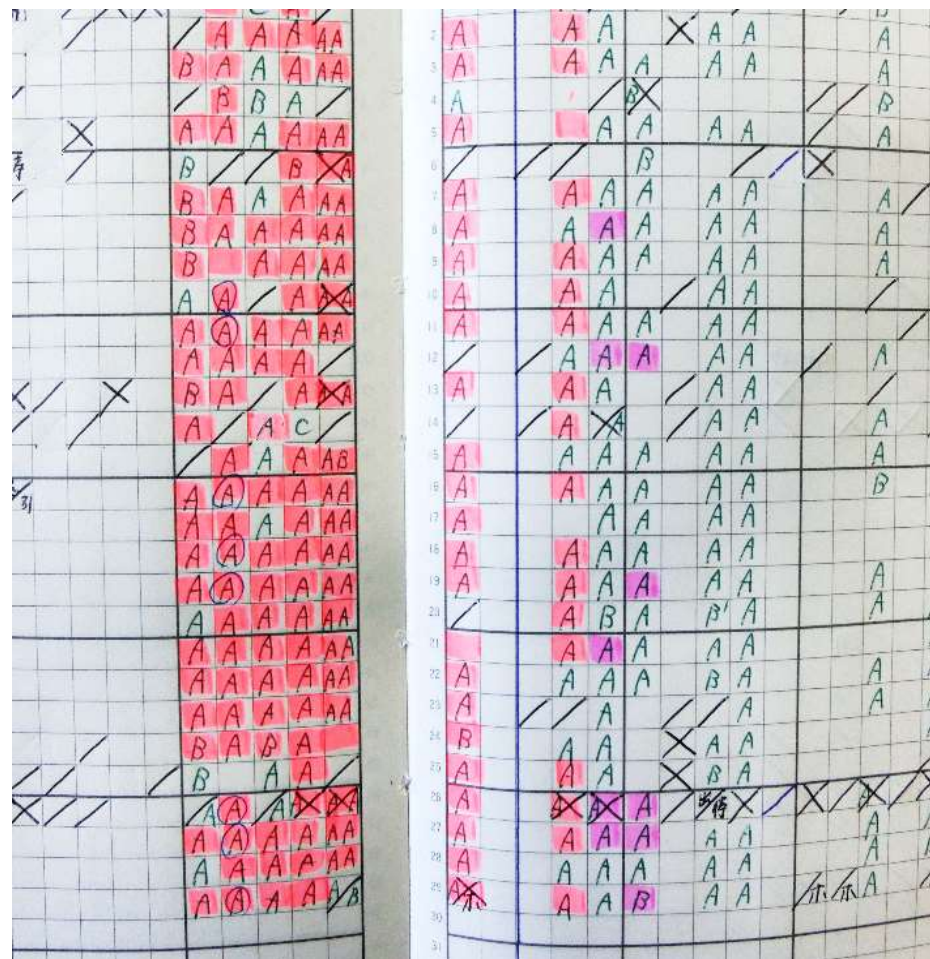
「思考・判断・表現」がA

評価方法の工夫改善に関する取組

① 観点別評価への取組

(5) データの蓄積 ⇒ 成績算出

実技5	実技6	実技7	実技8	実技9	実技10	実技11	実技13	C以下	0
		C	A					2	
	A	A	A	A	A	A		12	
B	A	A	A	A	A	A		13	
	B	B	A			A		6	
A	A	A	A	A	A	A		14	
B			B		A			4	
B	A	A	A	A	A	A		13	
B		A	A	A	A	A		13	
B		A	A	A	A	A		11	
A	A		A	A	A	A		12	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		8	
B	A		A	A	A	A		11	
A		A	C					4	
	A	A	A	A	B	A		11	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		12	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	B		13	
B	A	B	A	A	A	A		12	
B		A	A			A		7	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		14	
A	A	A	A	A	A	A		10	



評価方法の工夫改善に関する研究

① 観点別評価への取組

(6) まとめ

- ・ 日頃から生徒の活動を観点別にデータ化して蓄積する
- ・ 観点別評価のタイミング
指導＝評価

2回目のアンケート分析結果

アンケート結果から
見えてきた生徒の変
容について



『現在の自分を知るチェックシート』

2年商業科アンケート

実施日：令和 年 月 日

年 組 号 氏名

▼現在のあなたは、以下の項目についてそれぞれどのくらいの自信があるか自己評価して下さい。
各項目について4段階（4～1）の数字に○を記入して下さい。

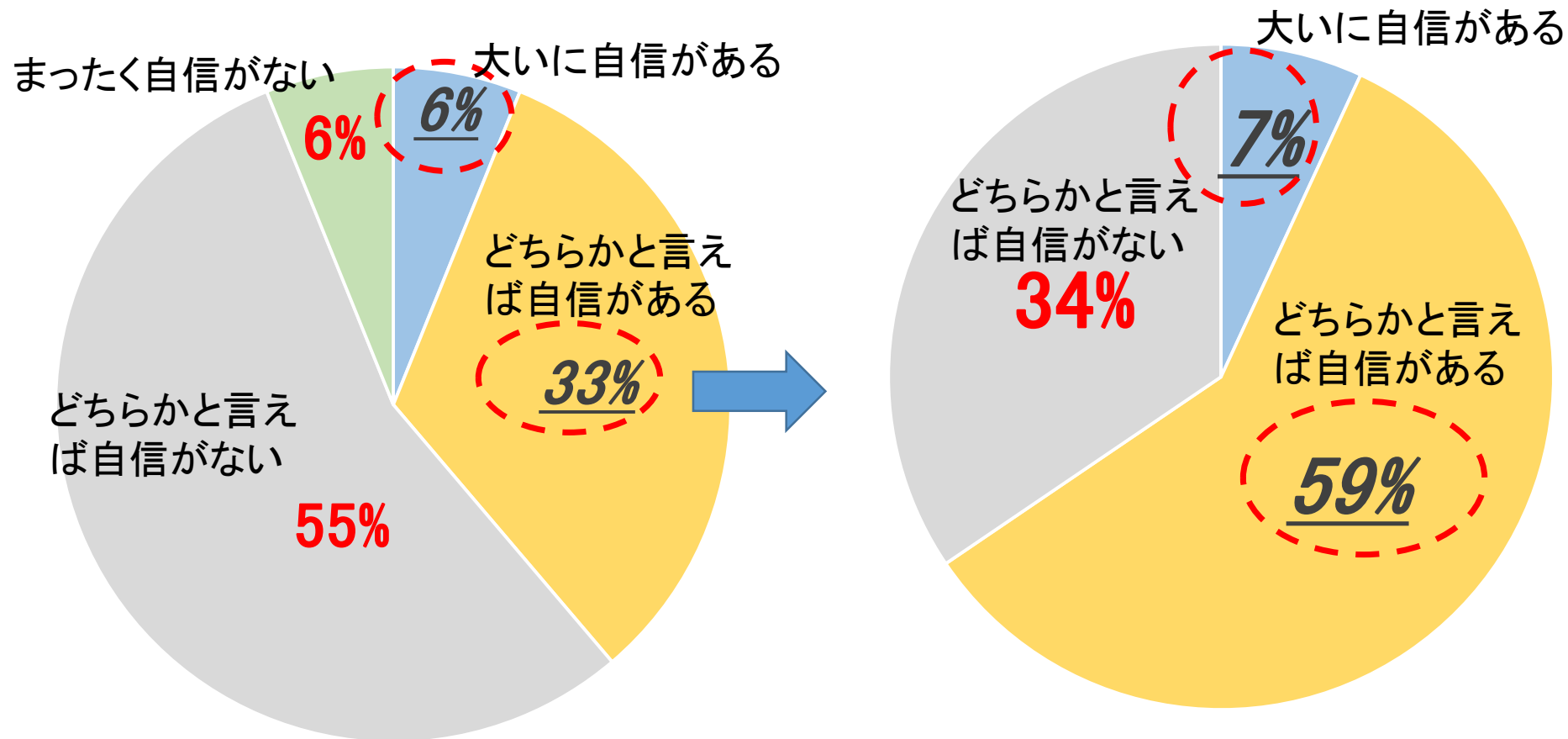
4 大いに自信がある	3 どちらかと言えば自信がある
2 どちらかと言えば自信がない	1 まったく自信がない

		4	3	2	1
主体性	1 勉強や部活などうまく進まなかった時に、何か工夫してそれを乗り越える力がある				
	2 疑問を持ち、考え抜く力がある				
	3 指図を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組むことができる				
	4 授業のなかで調査やデータを整理することが得意である				
チームワーク	5 自分の意見を周囲にわかりやすく伝えることができる				
	6 相手の意見を丁寧に聴くことができる				
	7 意見の違いや立場の違いを理解する力がある				
	8 一つのやり方にこだわらず、色々なやり方を考えたりすることができる				
社会との関わり	9 地元の企業や地域社会に対して興味・関心がある				
	10 地域との交流活動などに参加することが得意（好き）である				
	11 地域に対して興味・関心があり、自ら進んで地域社会に対して行動することができる				
	12 基本的生活習慣（挨拶、時間を守る、身だしなみ、食事、掃除など）が身に付いている				
	13 商業の授業で学んだことを日常生活と関連づけて考えることができる				
	14 商業の役割や意味について周囲に伝えることができる				
15 商業科での学びを今後の職業（仕事）に活かす自信や力がある					

《課題①に対する生徒の変容》

(n=52)

【質問4】授業のなかで調査やデータを整理することが得意である

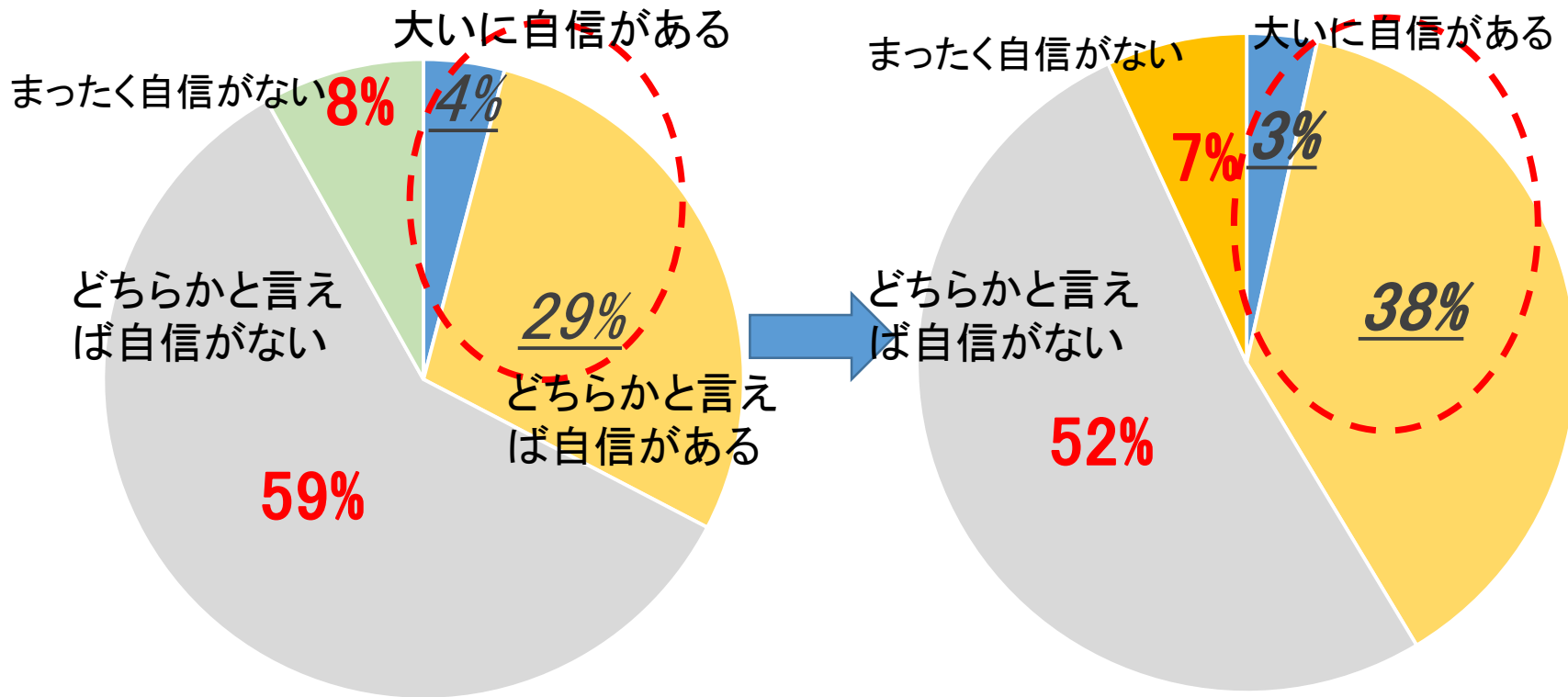


情報を見極める力 UP↑

《課題②に対する生徒の変容》

(n=52)

【質問5】 自分の意見を周囲にわかりやすく伝えることができる

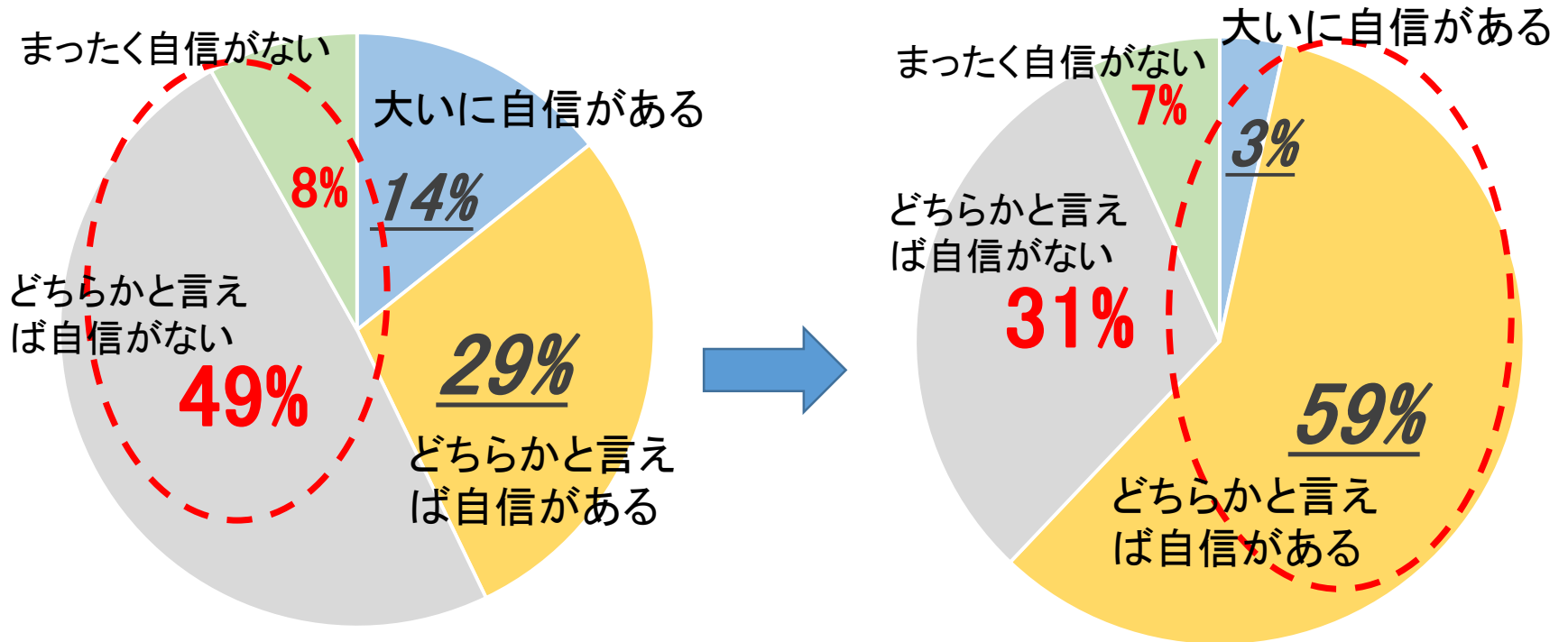


表現力 UP ↑

《課題③に対する生徒の変容》

(n=52)

【質問9】 地元の企業や地域社会に対して興味・関心がある

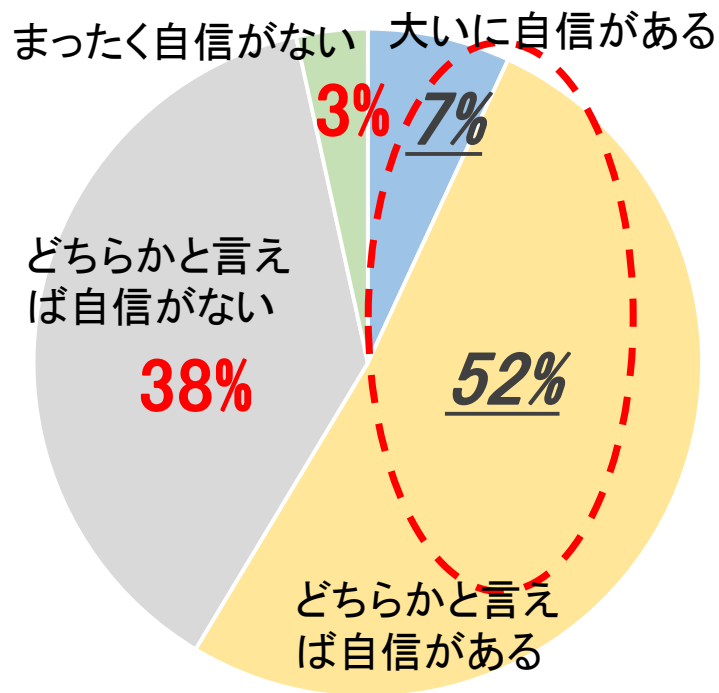
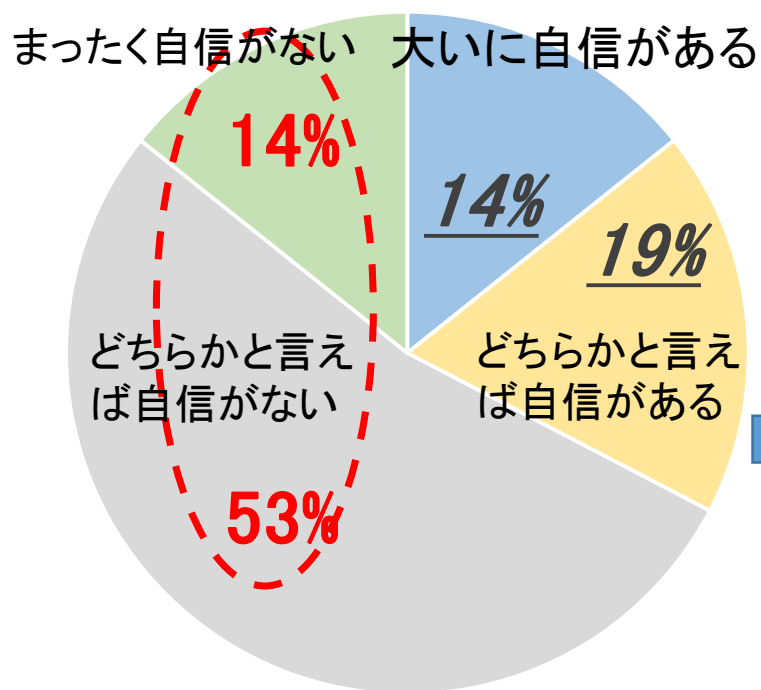


社会人基礎力 UP ↑

《課題④に対する生徒の変容》

(n=52)

【質問11】 地域に対して興味・関心があり、自ら進んで地域社会に対して行動することができる

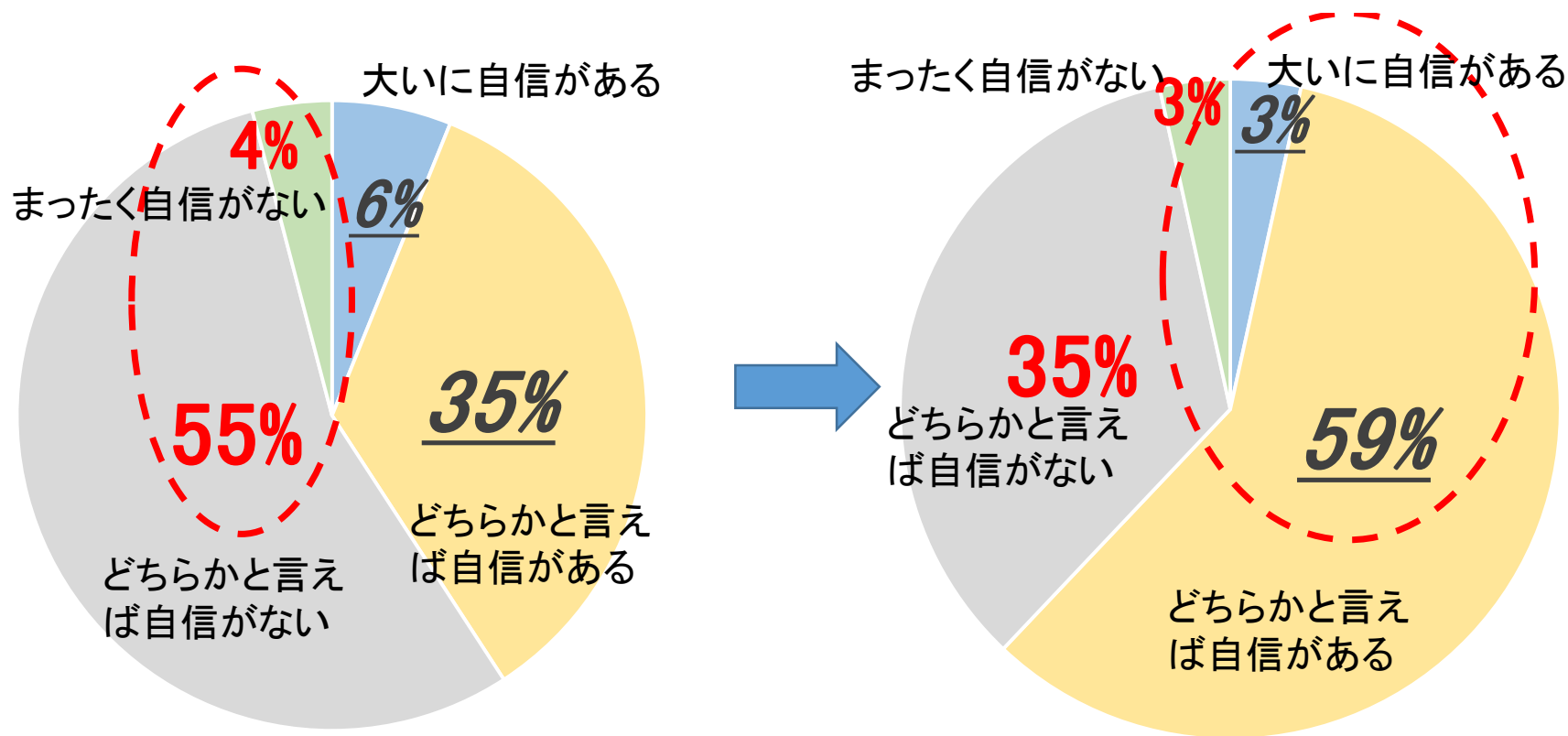


他者との協働 UP ↑

《課題⑤に対する生徒の変容》

(n=52)

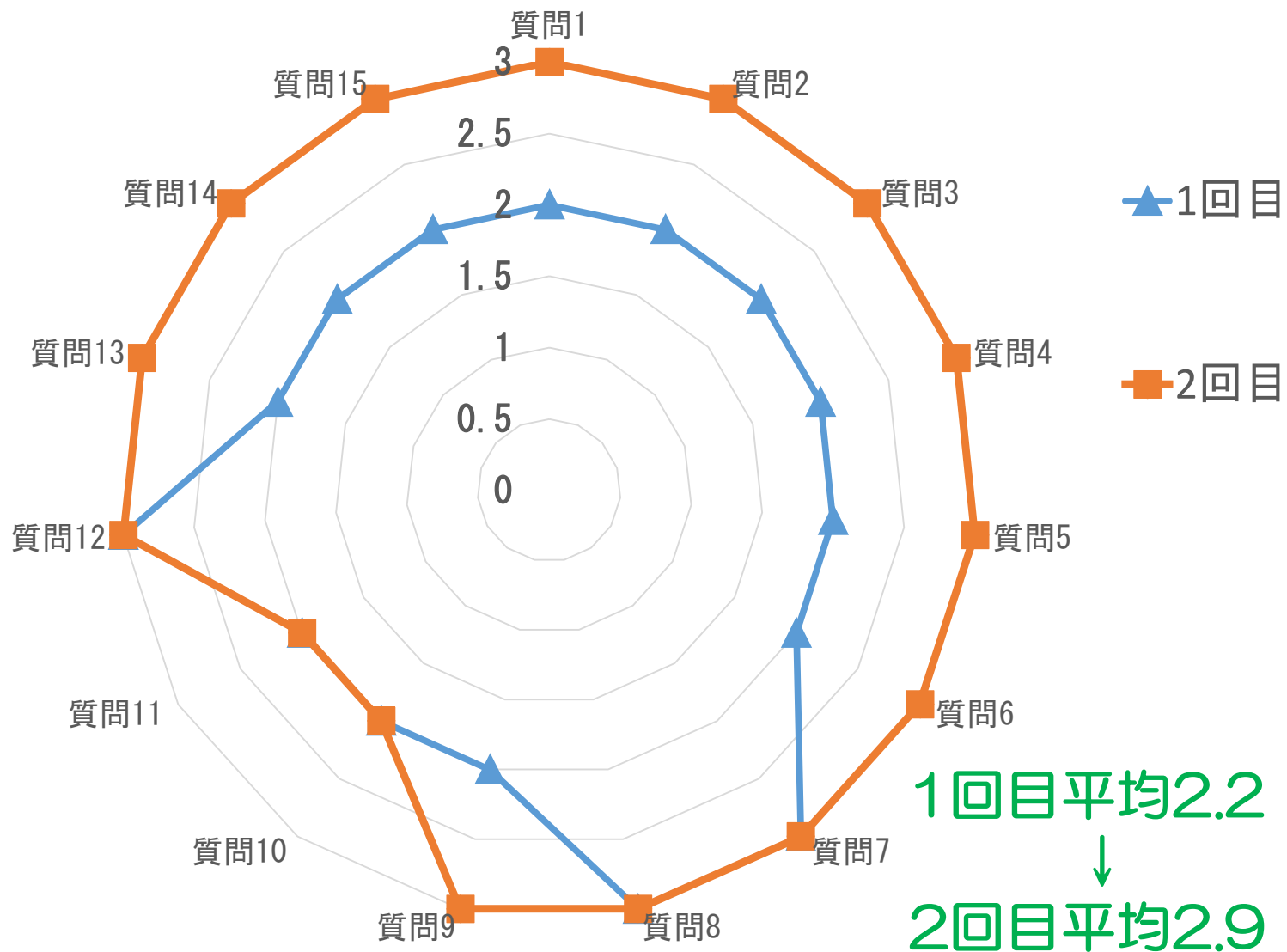
【質問14】 商業の役割や意味について周囲に伝えることができる



表現力 UP↑

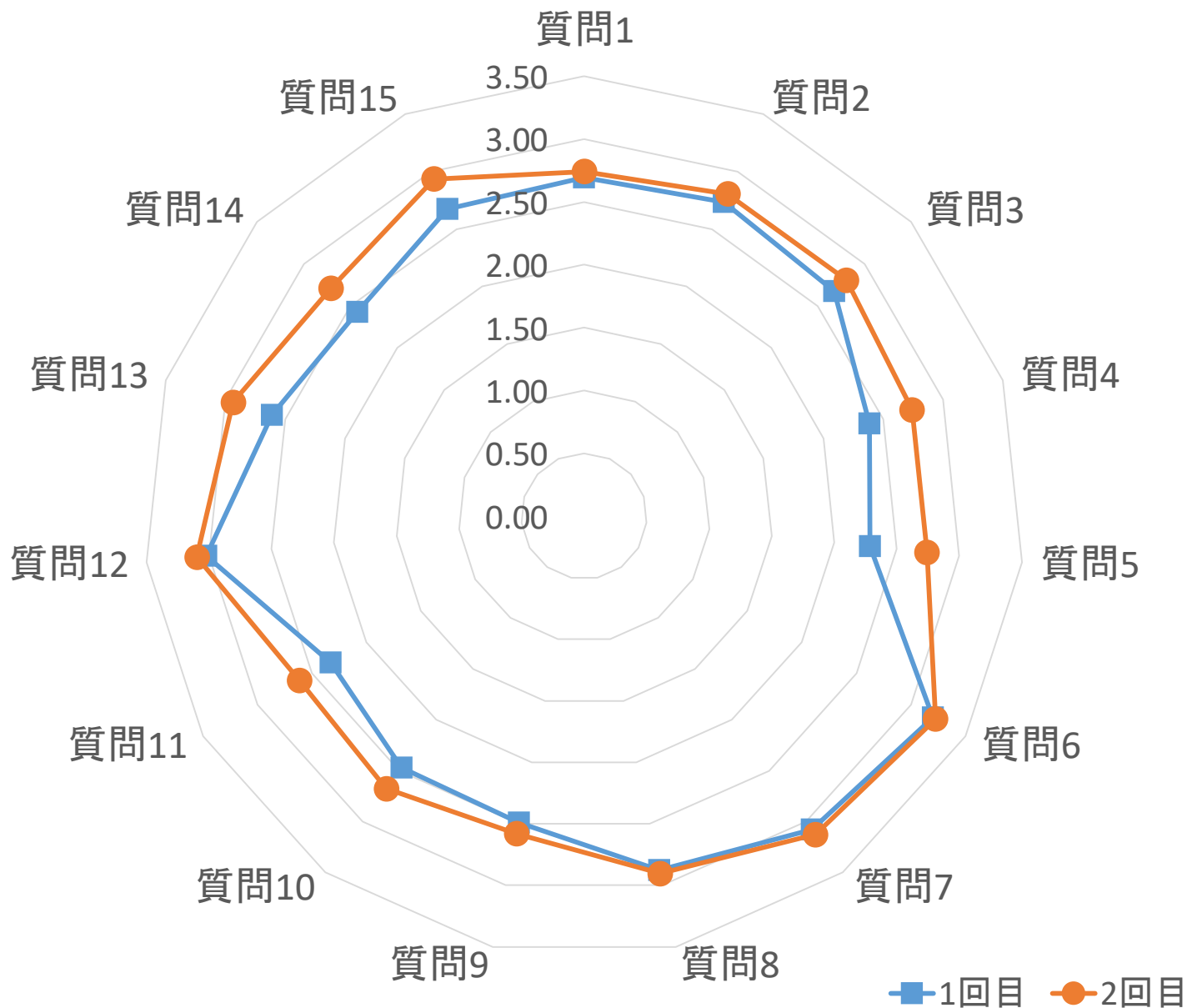
《生徒の変容：一番平均値が上がった生徒》

自信ありの項目が11個増える！

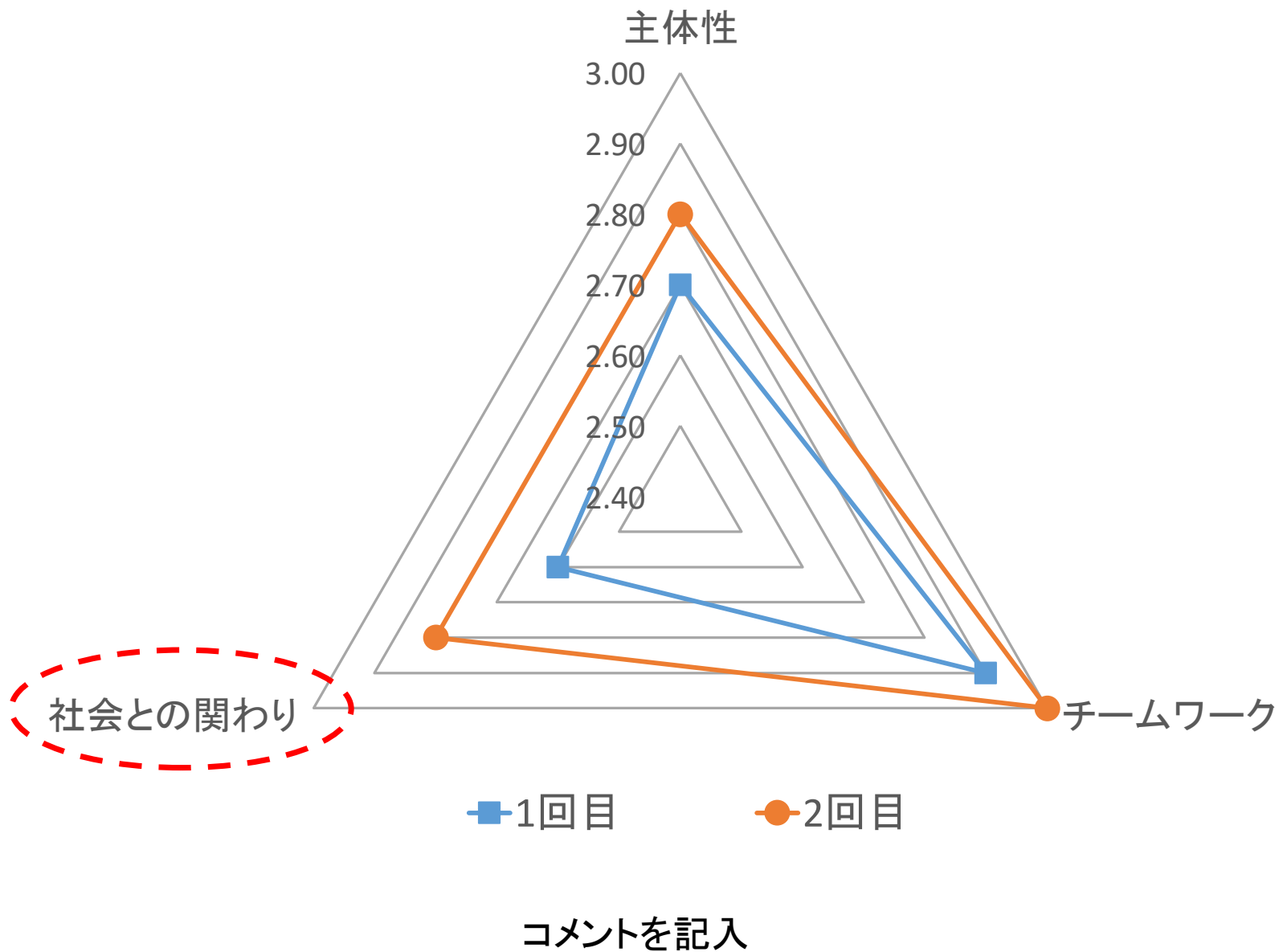


《生徒の変容：全体》

全体平均値 2.7 → 2.8へUP



《資質・能力の変容》



まとめ

- ① 学習活動の工夫改善⇒ワークシート等の工夫
- ② 評価方法の工夫改善⇒観点別評価や
考査問題の工夫
- ③ 課題解決学習⇒本校の特色ある取組と
しての発展
- ④ 生徒の変容⇒主体性、チームワーク、
社会との関わり **UP↑**

次年度の取組

- 科目横断的な取組（2年目）
→ 「課題研究」
- 課題研究における評価方法の評価規準の作成とフィードバックの仕方の研究
- 他教科との科目横断的取組
- 熊本県商業教育研究会研究集録集へ研究成果報告など

ご清聴ありがとうございました。